



ふるさとの自然 (35)

## 波打ち際に群れるハマシギ

### ○波打ち際の群れ

ハマシギはスズメぐらいの大きさのシギで、夏はシベリアやアラスカなどで子育てをし、冬に日本へ渡って来ます。いつも群れをつくって暮らし、波打ち際で貝やゴカイなどの小動物を食べています。市内の砂浜でも毎年数百羽の群れが冬を過ごしています。

### ○運の悪いハマシギ

ある日のこと、群れから離れて1羽でじっとしているハマシギを見つけました。近づいても逃げようとしません。よく見るとくちばしに貝が付いています。貝を食べようとして挟まれ、取れなくなってしまったのです。国語の時間に習った「漁夫の利」ということわざを思い出す光景でした。

### ○海で見られる冬鳥たち

市内の海には、たくさんの鳥たちが渡ってきて冬を越します。ハマシギやミユビシギなどのシギの仲間、クロガモなどのカモの仲間、ユリカモメなどのカモメの仲間、ウミウなどのウの仲間などさまざまです。これは、旭の海が豊かであるということの証でしょう。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

# イキイキ あさひっ子



まお  
**麻央ちゃん**  
平成22年10月9日生  
両親＝宮本智史さん  
路子さん〔鎌数〕

「畑遊びとお手伝いが大好き。弟のお世話もがんばってるよ」

こうすけ  
**煌介ちゃん**  
平成24年8月27日生  
両親＝林正博さん  
加寿子さん〔鎌数〕

「ぼくはお父さんお母さんが大好き 早く大きくなって公園に行きたい」



さくら  
**咲来ちゃん**(左)  
平成24年1月6日生  
ちから  
**誓良ちゃん**(中)  
平成18年9月4日生  
かえら  
**楓来ちゃん**(右)  
平成21年5月11日生  
両親＝伊藤克彦さん  
葉月さん〔野中〕

「毎日元気いっぱい3人!!! みんなノリノリ♡ 今日は何して遊ぼうかな!!!」



## “イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

## 編集こぼれ話

年明けを迎える除夜の鐘、日の出とともにお囃子が鳴り響く海岸、神社で行われる伝統行事、初詣など――。最近では遠方に出掛けてしまいがちな年末年始。今年は取材を通して地元の伝統に触れ、あらためて旭市の魅力を感じることができました。その様子は9ページに「年末年始フォトスケッチ」と題して掲載しております。また今月号は、新春恒例の消防出初式、二十歳の門出を祝う成人式なども併せて、カラー紙面でお届けしております。どうぞご覧ください。(た)

## くらしのカレンダー

- 3日(日) 第24回旭市飯岡しおさいマラソン大会(午前8時～ いいおかユートピアセンター)  
水神社永代大御神楽  
節分会(市内各寺・神社)
- 11日(月) 建国記念の日
- 18日(月) 市県民税、所得税の申告受け付け開始(～3月15日(金))